

指定管理者に係る令和元年度事業報告書
及び令和2年度事業計画書について
(狭 山 稻 荷 山 公 園)

指定管理者：狭山稲荷山公園パートナーズ（平成28年度～令和2年度）

1 令和元年度事業報告書の概要

(1) 管理業務の実施状況

- ア 「高畑勲関連イベント」、「第9回イナリヤマフェスタ&キャンドルナイト」を開催し、地域のにぎわいを創出した。
- イ 小学生を対象にした職業体験「レモネードスタンドチャリティー植樹イベント」での売上を公園に寄付いただき紅葉する樹木の植樹を行った。
- ウ ヤマユリの保護柵を設置する等の安全・景観に配慮した重点的な植物管理を行った。
- エ バーベキューサービス、キャッチボール用品やバトミントン用品、ハンモックの貸出などの自主事業を展開した。

(2) 施設の利用状況

有料施設なし

(3) 収支状況

(単位：千円)

項目	決算額 a	予算額 b	決算額と予算額の比較		備考
			差額 c=a-b	差額の発生理由	
指定管理料	27,830	27,830	0		
利用料金収入	776	99	677	行為許可料金収入の増	
その他収入	6,318	4,521	1,797	コロナウイルス対策自粛の減	
収入合計	34,924	32,450	2,474		
人件費	16,130	13,145	2,985	スタッフの増、人件費の高騰	
事業費	18,566	19,305	△739	光熱水費の減	
支出合計	34,696	32,450	2,246		
収支差額	228	0	228		

[参考] 指定期間における収支決算額の推移 (単位：千円)

項目	平成28年度	平成29年度	平成30年度
収入	34,074	34,208	54,120
支出	33,056	32,934	52,719
収支差額	1,018	1,274	1,401

2 令和2年度事業計画書の概要

※ 当該事業計画書は、年度開始前に指定管理者から提出された事業計画書であり、新型コロナウイルス感染症の影響は反映されていない。

(1) 基本的な考え方

- ア 地域のにぎわいの拠点として公園を活用
- イ 市民協働の場としての活用
- ウ 花・花木・紅葉を楽しめる樹木による見どころの創出
- エ 緊急時の危機対応能力、地域防災力の向上
- オ 自主事業の本格展開

(2) 事業計画

- ア 芝生広場、樹林地等の維持管理
- イ 園内の清掃、安全管理等
- ウ 施設、設備の保守・点検・補修、花・花木等の植樹など
- エ イナリヤマフェスタ&キャンドルナイトの開催、バーベキューサービスの拡充

(3) 収支予算書

(単位：千円、%)

項目	当年度予算額 a	前年度予算額 b	増減額 c=a-b	増減率(%) c/b*100	備考
指定管理料	27,830	27,830	0	0	
利用料金収入	600	99	501	506.1	前年度参考
その他収入	6,270	4,521	1,749	38.7	〃
収入合計	34,700	32,450	2,250	6.9	
人件費	17,534	13,145	4,389	33.4	前年度参考
事業費	17,166	19,305	△2,139	△11.1	〃
支出合計	34,700	32,450	2,250	6.9	
収支差額	0	0	0	0	

(4) 執行体制【17名】

本部

- 総括責任者（1）〈関係機関との調整や公園のトータルマネジメントの指導を行う。〉
- 副総括責任者（1）〈総括責任者の業務を補佐する。〉

所長

- (1) 〈公園運営の責任を負い、関係機関との連絡調整を行う。〉
- 副所長（2）〈施設の維持管理の責任を負い、所長の代理を務める。〉
- イベント広報スタッフ（1）〈イベント広報を担当する。〉
- 運営管理スタッフ（5）〈清掃・巡回・利用者への対応を行う。〉
- 維持管理アドバイザー（1）〈植栽・園地管理のアドバイザーとして教育指導を行う。〉
- 維持管理スタッフ（5）〈植栽・園地管理を行う。〉

(参考)

○公園の概要

狭山市内、稲荷山公園駅前の市街地にあり、園内には桜を始めとする多くの樹木や広い芝生広場など緑豊かな自然が残されている（供用面積16.5ha）

○開設年月日 平成14年4月1日